

# 2019年度 第1回 MFJトライアル委員会 議事録(ダイジェスト)

開催日：2019年11月15日(金) 午前10時30分～午後16時00分

開催場所：東京・築地・MFJ会議室(東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F)

## 1、 前回議事録の確認について

事務局より前回議事録が報告され承認された。

## 2、 2019開催状況報告について

事務局より開催状況表が報告され承認された。

近畿大会75台や関東85台・中国77台で全体的にIBクラスのエントリー数の増加が目立った。

全体としてもエントリー数で102%、観客数で108%と増加してきている。

今後・渋滞等、地方構造含めて検討していきたいと考えている。全日本に波及して、地方戦の参加台数も前年対比100%を超えるなど、増えてきている。また各全日本大会審査委員長報告がなされた。

### その他意見

東北大会

セクションが毎年同じになってしまうので、少し工夫を入れてほしい、パドック・放送等改善の要望があった。

九州大会

イエローカード提示が全国的に統一できないと、ライダーは対応するのが難しい。

関東大会

前日の雨でセクションを変えたが、どこを変えたのか公式通知が出なかった。通知は必要。

中部大会について

残念ながら台風で中止になった。大会の日に会場に行ったが、お客さんは20人くらい来た。

今後前売りチケットにどこで中止情報が見られるかを記載してほしい。

## 3、 2019年全日本ランキングについて

事務局より全日本ランキングが報告され昇格者も承認された。

## 4、 2020年主要競技会カレンダーについて

事務局より2020年カレンダーが報告され承認された。また今年度、最終戦を国際格式で行ったが、今後は国内TRの活性化を推進するため、他国の選手との交流をもとに外国人選手が参加しやすい環境を整えるため最終戦をMFJGPにすることや他の大会も積極的に国際格式で実施することをお願いし承認された。

モビリティランドより来年のもてぎWTCの概要が報告された。

■2020全日本/世界戦カレンダー

第1戦 近畿 4月12日 湯浅トライアルパーク

第2戦 九州 5月10日 えびの市矢岳高原トライアルコース

WTC 日本 6月6・7日 日本グランプリ ツインリンクもてぎ

第3戦 関東 6月21日 ツインリンクもてぎ

第4戦 北海道 7月12日 わっさむサーキット

第5戦 中国 9月6日 原瀧山 TR パーク

TDN ポルトガル 9月12・13日

第6戦 中部 10月11日 キョウセイドライバーランド

第7戦 東北 10月25日 スポーツランド SUGO

TRGC 11月8日 キョウセイドライバーランド

## 5、デ・ナシオン日本チーム参戦報告について

---

事務局より2019年度参戦報告がなされた。また国内でのPR活動、報告・サポートTシャツ販売報告について合わせて報告された。

### ■小谷日本チームマネージャー

「2位という最高の結果。事前にはしっかり対策会議をしました。いろんな、結果が出るためのプロセスは踏めたと思います。ライダーたちは一番成績にこだわっていましたが、一番燃えていました。今年の4位という屈辱を乗り越えて最高な形で終わることができました。すべてが良い方向に回っていったと思う。」

### ■西顧問

「今回は完全に取りに行った2位であった。次は1位しかないというのがプレッシャーであるけども、何でもトライするのがトライアルなので、引き続き挑戦を続けていきたい。」

### ■木村委員

「非常に緊張したが2位を獲れて大変よかった。今年の最悪の結果からのジャンプアップなので喜びもひとしおであった。引き続き頑張っていきたい。」

### ■岩野委員

「来年に関しては、今後の対策会議を進行したい。」

次年度については選手・関係者で打ち合わせを実施することが報告された。

## 6、2020年国内競技規則変更(案)について

---

### 1、アシスタントの取り扱い 国内競技規則295ページ

ジュニア等の大会参加が増えてきているので、公認大会すべてにアシスタント制度を導入したい。

#### 結論

TR 競技規則にアシスタント制度を採用する。(公認競技全体)

参加資格は「エンジョイライセンス以上」とする。

各地区ごとに規則、エントリー用紙内に採用していただくこととなった。

アシスタント料金、エントリー用紙等運用は各地区で決定(設定)することとなった。

#### 採用規則

「競技規則 付則 19」

#### ✓9 出場に関する手続き

9-3 アシスタントの登録 (変更する)

※詳細については、2020年規則書を参照のこと

~~9-4 ライダーに伴走する者が認められる場合……~~ (削除する)

9-6 出場者受付 (追加する)

※詳細については、2020年規則書を参照のこと

2、11 ペナルティー (以下を削除) 国内競技規則297ページ  
~~11-2-5-3 セクションを1番から順にトライしなかった。20点(加算)~~

**提案**

パンチ忘れの10点加算があるため、このルールは必要ない。

**結論**

削除で承認された。

3、付則 判例集 国内競技規則302ページ

ペナルティー関連について

2)以下の場合、「失敗5点」とみなす。(修正)について審議され以下のとおり承認された。

※詳細については、2020年規則書を参照のこと

**結論**

テープの飛び越し、または、テープを超えてのタイヤ接地は失敗

4、新ゲートマーカーについて

現状のゲートマーカーはゲート接触に関する判定に対しトラブルが多いことから、ゲートに接触したら明確に判る新型ゲートマーカーピン、ゲートマーカーの新デザインを提案し採用したい。

また製作費用が判明すれば主催者共催費を使用させて頂くため加盟団体会議に書面審議の上承認されれば、2020年の全日本開幕戦より採用する。

**その他規則案**

競技規則 付則 19 」

✓5 セクション (追加修正する)

5-8 の例図を 5-10-1 に移動する。

5-10-1 ゲートマーカー (追加修正する)

(新ゲートマーカーの図を追加)

国際 A 級スーパークラス IAS (赤地に黄文字 or 赤黄地にクラス文字)

国際 A 級クラス IA (赤地に白文字 or 赤地にクラス文字)

国際 B 級クラス IB (緑地に白文字 or 緑地にクラス文字)

レディースクラス L (ピンク地に赤文字 or ピンク地にクラス文字)

**結論**

各加盟団体の書面審議を承認後、2020全日本第1戦より採用するという形で承認された。

5、新採点カードについて

選手側、集計側で判別しやすい採点カード案が提案され、集計ソフトで読み取る側のカード面のフォームを変更する提案がなされた。

**結論**

継続審議とされ次回部会にて再度検討することとなった。

## 6、渋滞対策について

近畿・関東・中国・中部大会の渋滞対策状況を検証し報告された。

(※各大会公式通知 NO1 を検討材料に検証)

来年度に向け各大会主催者が参考にしてよりよい運営をはかっていただくよう要請した。

## 7、規則課題について

付則 19 競技規則について審議され以下のとおり承認された。

### 10 技術規則関連

10-2 ライダーの装備 国内競技規則296ページ

・バックプロテクターの装着(2020年も推奨)となった。

### 付則 20 全日本特別

前日のセクション下見にアシスタントをセクション内入場を認める。(継続審議)

## 8、負傷者の取り扱いについて

脳震盪など、重度の負傷をした場合、次大会への申し送りとともに、公式通知での指名、負傷内容の公示が行われているが、プライバシーの観点より、大会主催者と選手、医師のみが詳細な内容を連絡し公式通知にはゼッケン NO のみの公示としたい。

(またメディカルチェック内容と負傷に関する詳細事項、脳神経等の詳細な内容は公に掲載しない)

また TR は受付の土曜日や日曜の朝7時にはドクターがおらず、判断する場合現実的に困難であるため現実的な運用方法を MFJ セーフティ委員会に上程したい。

### 結論

提案通りに承認されセーフティ委員会に提案することとなった。

## 9、トライアル基本仕様 (ブレーキの規則運用についての指針(案)について )

- ① **【3-10-3】** (国内競技規則書 3 1 5 ページ 3 - 1 0 ブレーキ)  
ブレーキディスクの開口部 (抜き穴) 寸法運営の徹底について

### 運営マニュアルに追記内容

以下運用を内規運営マニュアルにて記載し運用を徹底して頂く。

大幅に規則に逸脱 (規則を守ろうとする姿勢が見えない場合等) しており競技を続行するうえで危険だと判断される場合以外は、車検時等で該当者に次回までに改修してくるよう警告 (お願い・申し送り) を行い、失格等の処置はなるべく実施しない方向で運用をお願いします。但し、逃れ得にならない様 (規則を守って改修等を行ってくれたエントラントが不利にならない様) に、状況を見ながらその後の運用を再検討する場合があります。

- ② **【3-10-2】** (国内競技規則書 3 1 5 ページ 3 - 1 0 ブレーキ)

「ウェーブディスクのウェーブ形状それぞれの先端部で円周方向の長さ」の変更案について  
円周方向の長さは10mm 以上が基本であるが、規則の目的は先端部が尖っていない、または鋭利でないことである為、先端部の円周方向長さが10mmに多少満たない場合(最低限度6~7mm程度は必要)でも、手で触って危なくないと判断された場合は、該当のウェーブディスクの使用は許可してもOKとする。

### 提案

3-10-2 ブレーキディスクはラウンド形状のものを基本とする。ただし、ウェーブディスクでも円周方向の凹凸部の角部角度が鈍角になっており、ウェーブ形状それぞれの先端部で円周方向の長さが5mm以上確保され(下記参照)、ディスク両面の角部 が面取り(指がひっかからないこと)された物

は使用が許可される。フルカバードされた外部プロテクション(フロント/リア)が装備された場合は、どの様な形状のウェーブディスクも使用が許可される

#### 結論

上記のおとり承認され技術委員会へ提案することとなった。

### 10、競技役員対策(案)について

#### (経緯)

10月10日に開催された「競技役員に関する作業部会」の内容における各カテゴリで決定すべき事項を提案され TR 委員会としては以下事項を主要項目として提案することとなった。

#### (審議内容)

- ① 役員ライセンスが必要部署の明確化  
減点・失格等判定にかかわる部署(者)には必要として提案
- ② 種目を問わず従事できるようにする。  
主要役務以外は種目を問わず従事できる。何ができるか検討。
- ③ 取得の簡素化  
補助員への資格付与や推薦制度を取り入れる。  
※オブザーバー役務には研修必要。
- ④ 募集方法について(主催者関連)  
オフィシャル募集は MFJ からメール配信で役員ライセンス所持者に配信する。  
地区別に大会開催の2カ月前程度。
- ⑤ ライダー・ピットクルーライセンスで競技役員 3 級の役務を可能とする。  
ライダー・ピットクルーライセンス所持者で 18 歳以上の者は競技役員 3 級の資格で従事可能なオフィシャル業務を可能とする。 ※エンジョイ会員は対象外
- ⑥ 大会運営の効率化  
●本課題について各種目委員会で検討するよう提案する。  
※東北大会のタイムレコーダーなど。

#### 結論

この内容で競技役員作業部会に提出することとなった。

### 11、大会危機管理について(案)

#### 1)大会中止決定の基準について

昨今災害が多く大会開催の判断について審議され以下のとおり承認された。

#### 結論

台風等が予想される場合には、大会当日前、水曜日午前中に決定し主催者及び MFJHP にて発表する。(ライダー向け)

またできるかぎり Web の場合は告知場所をメール等で告知する。また、ソーシャルメディア等での告知も必要。(観客向け) チケットの券面で告知場所が表記できればする。

### 12、レディース選手会提案

#### 1. トイレについて

- 1)男女別々、距離を離す設置をする。 ⇒ 各主催で対応検討して頂く。
- 2)ライダー専用もしくは優先の紙を貼り付けてほしい。 ⇒ 各主催で対応検討して頂く。

## 2. 受付時について

- 1)パンフレットには年齢は記載されていないがスタッフ用のエントリー リストに年齢が記載されてあった。今後は配慮の為、見える資料においては年齢を伏せてほしい。  
⇒プライバシーに関する事なので、一般の選手に見える受付などではプライバシーに関する事項は見えない専用リストを使用して対応する。
- 2)レディース出場の方に受付時に「レディース選手会からのお知らせ」を大会本部受付または公式掲示板に資料一枚添付してほしい。
  - ①レディースミーティングの開催
  - ②土曜日ミーティング終了後の写真撮影の依頼
  - ③その他 ※内容については選手会で決定

公示物についてはレディース選手会長より MFJ 本部に大会前の水曜までにメールにて提出頂く。  
間に合わない場合は土曜日受付時に大会事務局の受付時間にお持ち頂く。

- 3)セクション設定は難易度が高いのは問題ないが危険なのは避けてほしい。
- 4)レディースライダー全員に年に一度出場申込書が7戦分届くのに対し案内を同封してほしい。(送られてきたライダーは理由がわからないとのこと  
⇒2020年レディース向けにご案内書を同封することとなった。

## 7、その他

---

### 1、スポーツ歯科医活動について

事務局より、各主催者へスポーツ歯科医活動への協力していただくよう要請され承認された。  
(今年はスポーツ歯科医活動ビブを着用している)

### 2、2025ビジョンについて

2025 年ビジョンアップデートに関して各委員の意見を聞きたいという旨が共有され、内容について説明された。  
なお次回2月の会議前までに、内容の優先順位や新規提案目標について各委員より提案頂くことで承認された。

### 3、トライアル競技普及実行委員会プロモーションの活動について

事務局より、TR 普及振興委員会の活動について報告された。また2020年の東京大阪 MC ショウでの活動予定内容が紹介され、全日本を PR する割引券付きチラシについて現在各主催者に提案中との報告がなされた。

### 4、レースガスの使用に関して

現在モトクロスでレースガス(規則で使用 NG)を使用している選手がいるのでは？とのことがあり、再度主催者へ、レースガスの使用禁止について、ブリーフィングや公式通知での周知をお願いし了承された。

### 5、シテイトライアルについて

事務局より、シテイトライアル JAPAN の今年の報告、現状の進行状況内容について報告された。  
TR 委員会としては評価は高く引き続き推進していく方向で承認された。

### 6、自民党モータースポーツ議連杯(MOTO AWARDS にて表彰推薦案)について

MFJより今年の TRGC で優勝した黒山陣選手が推薦され自民党モータースポーツ議員連盟へ推薦することとなった。

16:00閉会  
TR 委員長  
西 英樹